

とともに、これら以外の病院においても、被災後、早期に診療機能を回復できるよう、BCPの作成を促進します。

- 災害時には病院がEMISを迅速かつ適切に操作できるよう、定期的な訓練を実施していくとともに、医療救護所の活動状況等についてEMISを活用して把握できるよう、市町村、愛知県医師会等の関係団体との連携体制を確立していきます。
- 大規模災害に備えて、医薬品等の備蓄の充実を図るとともに、災害時の医薬品卸売販売業者等による流通の支援体制等、災害時における医薬品の供給体制の充実を図ります。
- DPATの養成及び質の向上を図るとともに、災害拠点精神科病院の拡充により、災害時における精神科医療提供体制の充実を図ります。

【目標値】

- 災害拠点病院及び災害拠点精神科病院以外の病院における業務継続計画（BCP）の策定率
58.7% ⇒ 80%
(令和4(2022)年度)
- 広域災害・救急医療情報システム（EMIS）の操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合
88.9% ⇒ 100%
(令和4(2022)年度)
- 広域災害・救急医療情報システム（EMIS）の操作担当者の指定をしている病院の割合
97.2% ⇒ 100%
(令和4(2022)年度)

6 救急医療対策
【体系表】

施 策		中間アウトカム (体制整備)		分野(最終)アウトカム (目 標)	
1	3次救急医療機関の支援	1	救命救急センターの充実	1	救急医療の充実 重症者の救急搬送のうち受入照会回数が4回以上のものの割合
2	2次救急医療機関の支援	2	2次救急医療機関の充実		
3	1次救急医療機関の支援	3	1次救急医療機関の充実		

【指標一覧】

指 標	計画策定時	目 標 値	
		令和8(2026)年度 【中間年】	令和11(2029)年度 【最終年】
重症者の救急搬送のうち受入照会回数が4回以上のものの割合	(令和3(2021)年) 0.6%	維持	維持

※「第3部 第3章 救急医療対策」参照

7 災害医療対策
【体系表】

施 策		中間アウトカム (体制整備)		分野(最終)アウトカム (目 標)	
1	災害拠点病院以外の病院に対する業務継続計画(BCP)策定支援	1	病院の事業継続性確保 指標 災害拠点病院及び災害拠点精神科病院以外の病院における業務継続計画(BCP)の策定率	1	災害時に一人でも多くの患者を救う体制の構築
2	広域災害・救急医療情報システム(EMIS)入力を含めた災害時対応訓練の実施	2	病院における広域災害・救急医療情報システム(EMIS)情報入力への促進 指標 広域災害・救急医療情報システム(EMIS)の操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合 広域災害・救急医療情報システム(EMIS)の操作担当者の指定をしている病院の割合		

【指標一覧】

指 標	計画策定時	目 標 値	
		令和8(2026)年度 【中間年】	令和11(2029)年度 【最終年】
災害拠点病院及び災害拠点精神科病院以外の病院における業務継続計画(BCP)の策定率	(令和4(2022)年3月) 58.7%	70%	80%
広域災害・救急医療情報システム(EMIS)の操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	88.9%	100%	100%
広域災害・救急医療情報システム(EMIS)の操作担当者の指定をしている病院の割合	97.2%	100%	100%

※「第3部 第4章 災害医療対策」参照

7 災害医療に係る指標

【ストラクチャー指標】

指 標	全 国	愛知県	出 典
災害拠点病院以外の医療機関における業務継続計画の策定率 (%)	7.8	58.7	令和4年度愛知県調査
広域災害・救急医療情報システム (EMIS)への登録率 (%)	-	98.1	令和5年4月1日時点

【プロセス指標】

指 標	全 国	愛知県	出 典
EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	92.0	88.9	令和4年4月1日現在 都道府県調査
EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	97.6	97.2	
災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関（消防、警察、保健所、市町村等）、公共輸送機関等との連携の確認を行う災害訓練の実施回数	27	0	令和3年度都道府県調査
災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体と連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う災害訓練の実施回数	55	0	
広域医療搬送を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関（消防、警察等）、公共輸送機関等との連携の確認を行う災害訓練の実施箇所数及び回数	17	1	
被災した状況を想定した災害実働訓練を実施した病院の割合 (%)	85.6	97.2	令和4年4月1日現在 都道府県調査

8 新興感染症発生・まん延時における医療に係る指標

【ストラクチャー指標】

指 標	全 国	愛知県	出 典
確保病床数	-	-	
うち、流行初期医療確保措置、重症者、特別な配慮が必要な患者、疑い患者	-	-	
個人防護具を2か月分以上確保している医療機関数	-	-	
医療機関数	-	-	
うち、流行初期医療確保措置、重症者、特別な配慮が必要な患者、疑い患者	-	-	
うち、流行初期医療確保措置対象協定締結医療機関	-	-	
うち、自宅・宿泊療養施設・高齢者施設	-	-	
うち、往診、電話・オンライン診療	-	-	
薬局数	-	-	
訪問看護事業所数	-	-	
派遣可能医師数	-	-	
うち、県外派遣可能数	-	-	
派遣可能医師数のうち感染制御・業務継続支援チームに所属している医師数	-	-	
派遣可能看護師数	-	-	
うち、県外派遣可能数	-	-	
派遣可能看護師数のうち感染制御・業務継続支援チームに所属している看護師数	-	-	

【プロセス指標】

指 標	全 国	愛知県	出 典
年1回以上、新興感染症患者の受入研修・訓練を実施又は外部の研修・訓練に医療従事者を参加させている割合 (%)	-	-	